

# 平成21年度（第5回）電子政府オンライン申請体験フェア参加報告書

静岡県行政書士会 電子情報管理委員会 委員 山内 大（西遠支部）

平成21年10月21日(木)に東京国際フォーラムにおいて開催された電子政府オンライン申請体験フェアに電子情報管理委員会委員（澤本・米原・山内）が参加しましたので報告及び感想を述べさせていただきます。

このフェアでは参加対象者を企業総務・経理業務担当者及び各手続きに関わりの深い士業者（行政書士、司法書士、税理士、社会保険労務士等）を対象とし、特設ステージ及びモデル体験ブース並びにワークショップブースにおいてオンライン申請を体験してもらい、政府のIT戦略（情報通信技術を最大限活用した電子政府の構築を推進し、政府全体の最適化及びオンライン利用率の向上策等の新たな施策を展開する）への理解を広げ、国民経済の発展の為に幅広く活用されることを目的としています。

特設ステージでは下記の講演が行われました。

- ① 基調講演：安全・便利な電子行政の実現に向けて  
＜東京工業大学大学院 大山永昭 教授＞
- ② 電子政府の総合窓口（e-Gov）＜総務省＞
- ③ 社会保険・労働保険関係手続＜厚生労働省＞
- ④ 商業登記に基づく電子認証制度＜法務省＞
- ⑤ 不動産登記に係る登記事項証明書のオンライン請求＜法務省＞
- ⑥ 国税電子申告・納税システム－e-Tax－＜国税庁＞
- ⑦ 地方税電子申告－eLTAX－＜社団法人地方税電子化協議会＞
- ⑧ 自動車保有関係手続のワンストップサービス＜国土交通省＞
- ⑨ Pay-easy（ペイジー）＜JAMPA/JAMMO＞

基調講演においては、住基ネットと住基カードの現状及び公的個人認証サービスの現状について報告がありました。また、i-Japan 戦略2015における電子政府の推進についての提言も成され、更に次世代電子行政としての地デジTV等を利用した電子私書箱の基本構想についても説明を受けました。

モデル体験ブースでは下記のオンライン申請の疑似体験会が開催されました。

- ① 電子政府の総合窓口（e-Gov）＜総務省＞

- ② 公的個人認証サービス＜総務省＞
  - ③ 不動産登記に係る登記事項証明書のオンライン請求＜法務省＞
  - ④ 社会保険・労働保険関係手続＜厚生労働省＞
  - ⑤ 特許等のインターネット出願＜特許庁/INPIT＞
  - ⑥ 自動車保有関係手続のワンストップサービス＜国土交通省＞
  - ⑦ 地方税電子申告－eLTAX－＜社団法人地方税電子化協議会＞
  - ⑧ Pay-easy（ペイジー）＜JAMPA/JAMMO＞
- 各ブースでは説明担当者が親切・丁寧に対応しており操作方法や基本概念等分かりやすく説明を受けることができました。

ワークショップブースでは10名程度のスクール形式によるオンライン申請の疑似体験会が開催されました。

- ① 電子政府の総合窓口（e-Gov）＜総務省＞
  - ② 商業登記に基づく電子認証制度＜法務省＞
  - ③ 国税電子申告・納税システム－e-Tax－＜国税庁＞
- どのブースにも立見ができる位盛況で関心の高さが窺えました。私も各ブースに立見ながら参加してオンライン申請の疑似体験をしましたが質問にも的確に答え、たいへん分かり易かったです。

丸一日会場内の特設ステージ・モデル体験ブース・ワークショップブースにおいて電子申請を体験しました。しかし、政府のIT戦略の一端を垣間見ることはできましたが行政書士業務と電子申請の関係性の視点から考えると問題は多く感じました。まず当然の事ながら政府の電子申請は本人申請を原則としています。行政書士の代理申請は初めから考えられておらず、どのように行政書士が関わっていくのかを検討する必要があります。また、オンライン申請を普及させる為にあまりにも効率的・簡略的にオンライン申請の利用が可能になると我々行政書士の出る幕が無くなるのではないかと懸念が出てきます。

政府のIT戦略の中に許認可代理申請のプロである我々行政書士が国民経済の発展の為、行政書士の視点で政府の電子申請システムの構築に協力できるように働きかけていく必要があると強く感じました。